



MATSUYA FOODS HOLDINGS

2019年3月期 決算

株式会社松屋フーズホールディングス
銘柄コード 9887

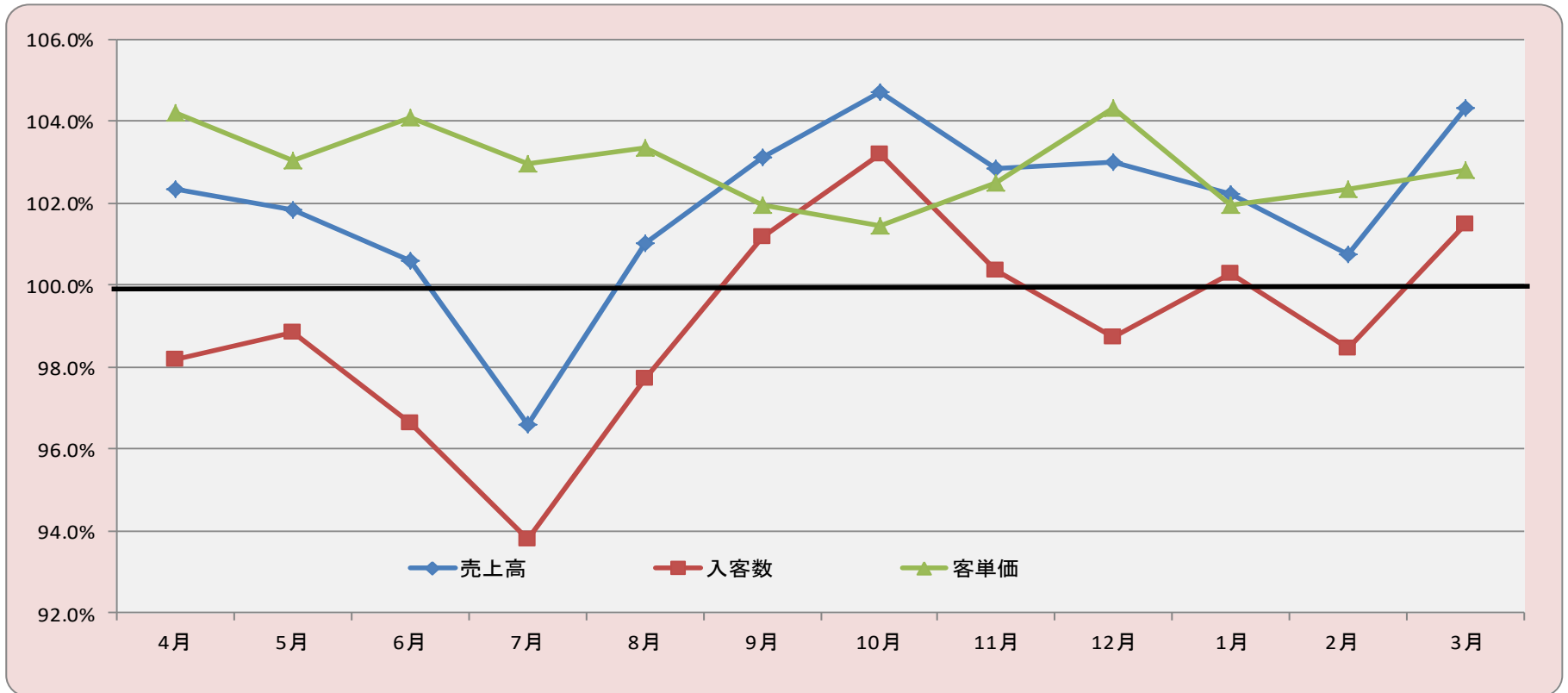
1. 2019年3月期 決算の実績

単位 :百万円)

連 結	2018年3月期		2019年3月期				前期比 C-A		修正計画比 C-B	
	実績 A)		修正計画 B)		実績 C)					
売上高	93,006	100.0%	97,600	100.0%	98,158	100.0%	5,152	5.5%	558	0.6%
売上原価	30,285	32.6%	32,278	33.1%	32,227	32.8%	1,942	6.4%	-51	-0.2%
売上総利益	62,720	67.4%	65,321	66.9%	65,931	67.2%	3,210	5.1%	610	0.9%
販売管理費	58,601	63.0%	61,121	62.6%	62,046	63.2%	3,445	5.9%	925	1.5%
（うち人件費）	32,595	35.0%	33,676	34.5%	33,607	34.2%	1,011	3.1%	-69	-0.2%
営業利益	4,119	4.4%	4,200	4.3%	3,884	4.0%	-234	-5.7%	-315	-7.5%
経常利益	4,375	4.7%	4,400	4.5%	4,182	4.3%	-192	-4.4%	-217	-4.9%
当期純利益	2,380	2.6%	2,400	2.5%	2,197	2.2%	-183	-7.7%	-202	-8.4%

2019年

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	通期
売上高	102.3%	101.9%	100.6%	96.6%	101.0%	103.1%	104.7%	102.9%	103.0%	102.2%	100.7%	104.3%	101.9%
入客数	98.2%	98.9%	96.7%	93.8%	97.7%	101.2%	103.2%	100.4%	98.7%	100.3%	98.4%	101.5%	99.0%
客単価	104.2%	103.0%	104.1%	103.0%	103.3%	101.9%	101.5%	102.5%	104.3%	101.9%	102.3%	102.8%	102.9%



(1) 業態別出店状況

業態	屋号	前期末	2019年3月期 実績		3月末現在の店舗数
			出店	退店	
牛めし	松屋	953	14	9	958
とんかつ	松のや 松乃家	148	42	2	188
鮨	すし松 福松	6	3	1	8
その他・海外	トマトの花 マイカリー、松軒他	20	7	0	27
店舗数合計（海外含む）		1127	66	12	1,181

(2) 地域別出退店状況

	前期末 店舗数	2019年3月期 実績		3月末 店舗数	地域別 店舗数シェア
		出店	退店		
北海道・東北圏	39 (19)	1 (1)	1 (0)	39 (20)	3.3%
北関東・甲信越圏	57 (51)	3 (3)	1 (1)	59 (53)	5.0%
首都圏	680 (126)	27 (5)	7 (0)	700 (131)	59.3%
東海・北陸圏	88 (77)	5 (5)	0	93 (82)	7.9%
関西圏	199 (82)	16 (8)	2 (2)	213 (88)	18.0%
中国・四国・九州圏	54 (36)	12 (11)	1 (1)	65 (46)	5.5%
海外（アメリカ・中国）	10	2	0	12	1.0%
合計	1,127 (391)	66 (33)	12 (4)	1,181 (420)	100.0%

※（）内はロードサイト店舗で内数

○総店舗数 1,181店舗
 牛めし業態 958店舗
 とんかつ業態 188店舗

○出店は、とんかつ業態
 「松のや」中心に出店

○改装合計 75店舗
 全面：17店舗
 一部改装：58店舗

○原価率 32.8%

主要食材での仕入れ単価については上昇傾向ではあったものの、高付加価値商品導入もあり、計画比▲0.3ポイント(前期比+0.2ポイント)となった。

○販管費比率 63.2%

人件費については、アルバイト・パートの時給上昇による増加要因等もあるが、ほぼ計画通りに進捗し、計画比▲0.3ポイント(前期比▲0.8ポイント)となった。

○営業利益は、計画比▲315百万円の3,884百万円(前期比▲234百万円)。

○経常利益は、計画比▲217百万円の4,182百万円(前期比▲192百万円)。

○当期純利益は、計画比▲202百万円の2,197百万円(前期比▲183百万円)。

原価率及び人件費比率は想定内で進捗したものの、宅配・QRコード決済等の新規販売施策費用が増加し、利益面では計画を下回った。

2. 2020年3月期 業績計画

単位：百万円

連結	2019年3月期 実績)				2020年3月期				通期前期比		うち上期比	
	通期 A)		うち上期 B)		通期計画 C)		うち上期計画 D)		C-A		D-B	
売上高	98,158	100.0%	47,600	100.0%	104,050	100.0%	50,200	100.0%	5,891	6.0%	2,599	5.5%
売上原価	32,227	32.8%	15,632	32.8%	34,137	32.8%	16,462	32.8%	1,910	5.9%	830	5.3%
売上総利益	65,931	67.2%	31,968	67.2%	69,888	67.2%	33,885	67.5%	3,956	6.0%	1,917	6.0%
販売管理費	62,046	63.2%	30,463	64.0%	65,738	63.2%	32,253	64.2%	3,691	6.0%	1,789	5.9%
（うち人件費）	33,607	34.2%	16,519	34.7%	35,558	34.2%	17,442	34.7%	1,951	5.8%	923	5.6%
営業利益	3,884	4.0%	1,504	3.2%	4,150	4.0%	1,450	2.9%	265	6.8%	-54	-3.6%
経常利益	4,182	4.3%	1,591	3.3%	4,350	4.2%	1,500	3.0%	167	4.0%	-91	-5.8%
当期純利益	2,197	2.2%	980	2.1%	2,200	2.1%	630	1.3%	2	0.1%	-350	-35.7%

既存店売上 101.0%

<店舗関係売上指標 既存店前期比>

	2019年3月期	2020年3月期 計画		
	実績	上期	下期	通期
売上高	101.9%	101.0%	101.0%	101.0%
入客数	99.0%	100.5%	100.5%	100.5%
客単価	102.9%	100.5%	100.5%	100.5%

原価率 32.8%

○主要原材料価格の動向等を考慮し、通期原価率 32.8%
(前期比±0.0ポイント)

【2020年3月期 計画内訳】

売上原価率:通期計画32.8% 上期計画32.8% 下期計画32.8%

新規出店73店舗

店舗改装128店舗

○出店

2020年3月期 計画73店舗
(前期66店舗)
うち、牛めし業態35店舗、
とんかつ業態20店舗、その他18店舗

○店舗改装

2020年3月期 計画128店舗
(前期75店舗)
うち、全面改装7店舗、
一部改装121店舗
(前期 全面:17店舗 一部:58店舗)



松のや 北谷店

◇2020年3月期 出店計画内訳

(1) 2020年3月期出店 計画 業態別)

業態	屋号	上期計画	下期計画	通期計画	退店	期末予定
牛めし	松屋	16	19	35	16	977
とんかつ	松のや 松乃家	8	12	20	3	205
鮓	すし松 福松	2	1	3	0	11
その他・海外	トマトの花 マイカリー、松軒他	5	10	15	1	41
計画合計		31	42	73	20	1,234

○新規出店 73店舗
内訳
牛めし業態:35店舗
とんかつ業態:20店舗
鮓業態:3店舗
その他:15店舗

(2) 2020年3月期出店 計画 地域別)

	2019年3月期			退店	地域別 店舗数	地域別 店舗数シェア
	上期計画	下期計画	通期計画			
北海道・東北圏	2 (2)	2 (2)	4 (4)	0	43 (24)	3.4%
北関東・甲信越圏	1 (1)	1 (1)	2 (2)	1 (1)	60 (54)	4.9%
首都圏	13 (1)	14 (0)	27 (1)	12 (1)	715 (131)	58.0%
東海・北陸圏	1 (1)	5 (5)	6 (6)	3 (1)	96 (87)	7.8%
関西圏	7 (3)	8 (4)	15 (7)	3 (2)	225 (93)	18.3%
中国・四国・九州圏	6 (6)	9 (9)	15 (15)	1 (0)	79 (61)	6.4%
海外 (アメリカ・中国)	1	2	3	0	15	1.2%
合計	31 (14)	42 (21)	73 (35)	20 (5)	1,234 (450)	100.0%

○新規出店地域は、首都圏、関西圏、東海・北陸圏に加え、中国・四国・九州圏にも出店強化。

(3) 2020年3月期末 グループ総店舗数 (円)

19年3月期末 総店舗数	2020年3月期			
	出店計画	退店計画	期末総店舗数 (円)	ロードサイド比率
1,181 (420)	73 (35)	20 (5)	1,234 (450)	36.5%

※うちFCは6店舗 ※ ()内はロードサイド店舗で内数

○2020年3月末
1,234店舗
○ロードサイド比率 36.5%
(前期末比+0.9ポイント)

売上高販売管理費比率 63.2%

○販管比率については、改装の実施拡大による経費増加等あるが、売上高増加に伴う固定比率部分の低減等もあり、63.2%(前期比±0.0ポイント)を見込んでいる。

【計画内訳】

売上高販売管理費比率:通期計画63.2%(上期計画64.2% 下期計画62.2%)

売上高人件費比率 :通期計画34.2%(上期計画34.7% 下期計画33.6%)

2020年3月期 当期純利益見込み 2,200百万円

○営業利益:4,150百万円(前期比+265百万円)

経常利益:4,350百万円(前期比+167百万円)

○当期純利益:2,200百万円(前期比+2百万円)

○一株あたり当期純利益:115円45銭を見込んでいる。

「松屋」 5月7日（火）10時スタート



※本プレゼンテーション資料には、将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。

これらの記述は本プレゼンテーション資料発行時点のものであり、経済情勢や市場環境、為替・金利の変動等にかかわるリスクや不安定要因により実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。また、投資判断の参考となる情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。掲載された情報やその誤りについて、その理由に関わらず弊社は一切責任を負うものではありません。